

# Grammar Plus

## 【Two-Page Edition】

大学英語『グラマー・プラス』  
【コンパクト版】


Andrew E. Bennett  
Toru Komiya



NAN'UN-DO

### \*本書の音声提供につきまして

製品版付属の音声につきましては、下記ご案内のもと南雲堂音声ストリーミング・ダウンロードサイトからの提供になります。ご採用いただきました先生方には、教室での使用に便利な音声 CD を別途献呈させていただきます。

 <p>音声ファイル 無料 DL のご案内</p>	<p>このテキストの音声を無料で視聴（ストリーミング）・ダウンロード できます。自習用音声としてご活用ください。 以下のサイトにアクセスしてテキスト番号で検索してください。</p> <p><b><a href="https://nanun-do.com">https://nanun-do.com</a></b> テキスト番号 [ <b>512222</b> ]</p> <p>※ 無線 LAN (WiFi) に接続してのご利用を推奨いたします。 ※ 音声ダウンロードは Zip ファイルでの提供になります。 お使いの機器によっては別途ソフトウェア（アプリケーション） の導入が必要となります。</p>
--	---

Read by  
Anya Floris  
Josh Keller

※ Grammar Plus: Two-Page Edition 音声ダウンロードページは  
以下の QR コードからのご利用になれます。



\*実際のサービス稼働は本書刊行時に  
なります。現在のところ本タイトル  
における同サービスはご利用いた  
できません。予めご了承ください。

### Grammar Plus: Two-Page Edition

#### Image Credits

All photographs © Shutterstock.com except:  
p. 20 (vending machine) © infiksjurnal/Shutterstock.com  
p. 20 (traffic jam) © phichak/Shutterstock.com  
p. 22 (high jumper) © sportgraphic/Shutterstock.com  
p. 34 (race car) © Maxim Petrichuk/Shutterstock.com

### Grammar Plus: Two-Page Edition

Copyright© 2024

by

**Andrew E. Bennett Toru Komiya**

**No part of this book may be reproduced in any form without written permission  
from the authors and Nan'un-do Co., Ltd.**

# 本書の目的と構成

英語学習者にとって、文法は強力なツールとなります。時制やさまざまな品詞、そのほかの文法項目を学習することで、他者の考えを理解しながら、自分の言いたいことを口に出したり書いたりすることができるようになります。その一方で、文法は、単に決まりごとや規則を集めたものではありません。それは言語空間をすみずみまで満たし、私たちが読み、書き、聞き、話すことすべての中に存在します。言うなれば、文法こそ言語の血液なのです。

そこで登場するのが本書『Grammar Plus: Two-Page Edition』です。本書は、英語の基本的な文法項目をコンパクトにまとめた30のユニットで構成されています。それぞれの文法項目を説明するために実用的な例文がそのイメージを表わす写真とともに掲載されているので、それがしっかりと記憶にとどまります。さらに、数種類の演習問題を通して、英語の基本的な運用能力を強化しながら、日常生活で文法がどのように使われるのか学びます。本書は、文法の学習が楽しく、実用的で、達成感を感じられるものになることを意図して作られています。

以下は、Grammar Plus: Two-Page Edition のそれぞれのユニットを構成する要素の説明です。

各ユニットでは、学習する文法項目は2～3つのカテゴリに分けられています。たとえば、右に示したユニット(Unit 6: 進行形)では、カテゴリは「現在進行形」「過去進行形」「進行形の疑問文」となっています。

まず、それぞれのカテゴリには3つの例文があり、文法項目が実際に使われる場面に対応した写真が添えられています。その下には、文法項目の働きと用法の説明があります。

例文を読み上げている音声は、データをダウンロードして聞くことができます。そのトラック番号は、ヘッドフォンのアイコンの下に示されています。

**6 進行形 Progressive Tenses**

**現在進行形 Present Progressive** Track 17

They are building a house. She is walking her dog. We are not doing anything today.

ある動作や状態が今現在も続いている場合、「be 動詞+動詞のing形」を使って「今...している」という意味を表すことができます。その場合、be 動詞は主語と対応した形 (am / are / is) を使う。否定文にする場合は、be 動詞のあとに not を置く。

**過去進行形 Past Progressive** Track 18

We were sitting under a tree. The friends were jogging together. Sean was not playing his guitar.

過去のある時点において進行中だった動作や状態を表す場合は、「be 動詞の過去形+動詞のing形」を使って「...していた」と表現することができます。その場合のbe 動詞は、was もしくは were のいずれかである。否定文にする場合は、be 動詞のあとに not を置く。

**進行形の疑問文 Asking Questions** Track 19

Are you leaving? What are you cooking? Were they using the boat?

現在形でも過去形でも、進行形の疑問文を作る場合は「be 動詞+主語+動詞」の語順となる。また、What や Where などの疑問詞で始まる疑問文は、さらにその疑問詞を文頭に置く。

Grammar Exercisesのセクションには、数種類の演習問題が掲載されています。ここでは、空欄補充問題、文の言い換え問題、誤り訂正問題、文の書き換え問題など、さまざまな種類の問題が用意されています。いずれの問題も、各ユニットの文法項目についての知識を確認し、その知識を使うことの自信を深め、論理的・客観的な思考力を養うことを目的としています。

**Grammar Exercises**

**A** ( ) 内の指示に従って、次の文を書き換えなさい。  
[例] I was resting. (現在進行形に) → I am resting.  
1. They cleaned their rooms. (過去進行形に)  
\_\_\_\_\_.  
2. We are watching TV. (否定文に)  
\_\_\_\_\_.  
3. Where do you live now? (現在進行形に)  
\_\_\_\_\_.  
4. He studies psychology. (現在進行形に)  
\_\_\_\_\_.

**B** ( ) 内に示された動詞と時制を使って、進行形の文を作りなさい。  
[例] We \_\_\_\_\_ (study・現在) → We are studying.  
1. She \_\_\_\_\_ (sleep・現在)  
2. All of my friends \_\_\_\_\_ (dance・過去)  
3. Bob and Kate \_\_\_\_\_ (play・過去+否定)  
4. One of us \_\_\_\_\_ (go・現在)  
5. What \_\_\_\_\_ you \_\_\_\_\_? (do・過去)

**C** 次の会話文の空欄に適切な語を入れなさい。  
1. A: Hi, Rudolfo. Where ( ) you ( )?  
B: Hey, Emily. I'm going to the supermarket.  
2. A: Are you still helping Aaron?  
B: Yes, I ( ) ( ) him study for the test.  
3. A: Kim looked sick yesterday morning. Was she feeling all right?  
B: No, she ( ) ( ) ( ) well. She went to the clinic in the afternoon.

19

『Grammar Plus: Two-Page Edition』をご利用の先生方へ:

本書をお選びいただき、誠にありがとうございます。先生方の授業の成功をお祈りするとともに、本書によって英語学習がさらに楽しく効果のあるものとなることを願っております。

本書で学習する学生の皆さんへ:

常にベストを尽くしましょう。文法を学ぶ目的は、他者の考えを理解し自分が伝えたいことを表現するのに役立つ道具を手に入れるためであることを忘れないでください。皆さんは未来の世界のリーダーです。皆さんが自分の意見を自由に英語で発信できるようになることを期待しています。

楽しい英語学習を!

アンドルー E.ベネット

## 本書の姉妹書について

本書で扱っている文法項目を、読む、書く、聞く、話す、という4技能の観点から、より総合的に学ぶことができる『Grammar Plus第2版』という姉妹書があります。各技能の力を伸ばすための充実した各種演習問題に加え、英語の文法をさらに深く理解するための参照情報も提供しています。本書を学習したあとの発展学習用としても利用できます。

# CONTENTS

1. be 動詞 (“Be” Verb)	8	16. 動名詞 (Gerunds)	38
2. 現在形 (Simple Present Tense)	10	17. 接続詞 (Conjunctions)	40
3. 過去形 (Simple Past Tense)	12	18. 受動態 (Passive Voice)	42
4. 代名詞 (Pronouns)	14	19. 語源 (Word Parts)	44
5. 前置詞 (Prepositions)	16	20. 形容詞節 (Adjective Clauses)	46
6. 進行形 (Progressive Tenses)	18	21. 副詞節 (Adverb Clauses)	48
7. 名詞と冠詞 (Nouns and Articles)	20	22. 仮定法 (Conditionals)	50
8. 助動詞 (Modals)	22	23. 名詞節 (Noun Clauses)	52
9. 提案と命令 (Suggestions and Commands)	24	24. 現在完了 (Present Perfect)	54
10. 未来形 (Simple Future Tense)	26	25. 過去完了 (Past Perfect)	56
11. 疑問詞と付加疑問文 (Question Words and Tag Questions)	28	26. 未来完了 (Future Perfect)	58
12. 形容詞 (Adjectives)	30	27. 間接・直接話法 (Indirect and Direct Speech)	60
13. 比較 (Comparatives)	32	28. 文と文をつなぐ語句 (Transitions)	62
14. 副詞 (Adverbs)	34	29. 助動詞+現在完了 (Modal + Present Perfect)	64
15. 不定詞 (Infinitives)	36	30. 紛らわしい語句 (Similar Pairs)	66

## 様子や状態を表す (be + (副詞+) 形容詞) Describing Appearances and States

She **is** surprised.He **is** happy.The road **is** closed.

be 動詞の現在形には am、are、is があり、主語が I のときは am を、you と they そして名詞の複数には are を、he、she、it そして単数の名詞には is を使う。否定文は be 動詞のあとに not を置いて作り、疑問文は主語と be 動詞の順番を逆にして作る。「主語 + be 動詞 + (副詞+) 形容詞」という文では、その主語となっている人や物の様子や状態を表すことができる。

## 事実を述べる (be + 名詞 (句)) Giving Information

They **are** good friends.It **is** an elephant.They **aren't** doctors.

「主語 + be 動詞 + 名詞 (句)」という文では、「主語 = 述語」つまり「… (主語) は… (名詞) である」という情報を伝えることができる。

## 時間や場所などを示す (be + 前置詞句/副詞) Indicating Locations, Times, etc.

The ducks **are** in the pond.The clock **is** on the wall.The wedding **is** today.

be 動詞のあとに、日時や場所を表す語句を続けると、あることが起こる時間や、何かが存在する場所などを言い表すことができる。その語句には「前置詞+名詞」または副詞が使われる。

## Grammar Exercises

**A** 空欄にあてはまる be 動詞(現在形)を入れなさい。

[例] You \_\_\_\_\_ a great dancer! → You are a great dancer!

1. She \_\_\_\_\_ very friendly.
2. I \_\_\_\_\_ 19 years old.
3. \_\_\_\_\_ you the owner?
4. The keys \_\_\_\_\_ not on the table.
5. \_\_\_\_\_ it a good company?
6. We \_\_\_\_\_ ready to go.
7. My sisters \_\_\_\_\_ not here.

**B** ( )内の正しい語を選び、文を完成させなさい。

1. They ( is / are ) excited about the trip.
2. Tina and I ( am / are ) classmates.
3. The orange juice ( is / are ) in the refrigerator.
4. ( Am / Are ) I on time?
5. That ( is / are ) not Paul's bike.

**C** 次の文を読み、AとBのうち正しいほうを選びなさい。

1. Ted is a fast runner. Chuck is slow.
  - (A) They are both fast.
  - (B) Only one boy is fast.
2. The meeting time is 3:00 PM. We are ready to start. Ken is not here yet.
  - (A) It is not time for the meeting.
  - (B) Ken is late for the meeting.
3. Mr. Tanaka is at his office from Monday to Friday. His house is in Kobe. His office is in Osaka.
  - (A) The house and the office are not in the same city.
  - (B) Mr. Tanaka is in Osaka on Saturdays.



## 反復する動作や日常の習慣を表す Repeated Actions and Habits



He **exercises** daily.



We **aren't** open on holidays.



Do you **swim** here every morning?

毎日の通勤や通学などの反復する動作や日常の習慣などを言い表す場合には、動詞や助動詞の現在形が使われる。その場合、every day、anymore、always、sometimes、rarely、neverなどの頻度を表す副詞とともに使われることが多い。一般動詞の否定文は、do not (don't) または does not (doesn't) を動詞の前に置き、疑問文は do または does を文頭に置いて作る。

## 一般的な真理や事実を述べる Truths



There **are** five kittens in the box.



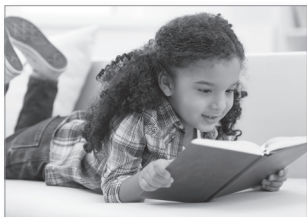
Sorry, I **don't** work here.



**Can** I pay with a credit card?

不変の自然現象や科学的な真理、日常生活の中の客観的な事実を言い表す場合に現在形が使われる。

## 感情、知覚、所有を表わす Feelings, Perceptions, and Possession



The young girl really **likes** the story.



She **doesn't** know the answer.



Do you **have** a copy of the report?

1. feel や like、hate などの動詞で人が現在経験している感覚や感情を表現する場合、2. believe、cost、know などの動詞で現在の状態を表す場合、3. have や own などの動詞で現在なにかを「持っている」という場合に現在形が使われる。

## Grammar Exercises

**A** 次の文のあとに続く表現の記号を空欄に書き入れなさい。

- Every day, I \_\_\_\_\_ (A) makes four cups.
- The coffee machine \_\_\_\_\_ (B) watch movies here?
- These cookies \_\_\_\_\_ (C) taste delicious!
- Do you often \_\_\_\_\_ (D) wake up at 7:45.

**B** 次の会話文の空欄に適切な語を入れなさい。

- A: \_\_\_\_\_ you always take the bus to work?  
B: On Mondays, I ride my bike. On other days, I \_\_\_\_\_ the bus.
- A: I love this hat. \_\_\_\_\_ it come in other sizes?  
B: No, there \_\_\_\_\_ just one size. You can adjust it in the back.
- A: How do you \_\_\_\_\_?  
B: I feel much better, thank you.

**C** ( ) 内に示された指示に従って、次の文を書き換えなさい。

[例] She plays the piano every day. (疑問文に)  
→ Does she play the piano every day?

- Are there a lot of people in the club? (肯定文に)  
\_\_\_\_\_
- Gus hates waking up early. (否定文に)  
\_\_\_\_\_
- The gym is open 24 hours. (疑問文に)  
\_\_\_\_\_
- Aster doesn't work at the airport. (肯定文に)  
\_\_\_\_\_
- They have coin lockers. (否定文に)  
\_\_\_\_\_